

8-1 敷地に接している道路の状況

幅員4m以上の道路に敷地が接している住宅は約7割

道路に敷地が接している住宅（5107 万戸）を道路の幅員別にみると、「2 m未満」が 232 万戸で全体の 4.5%、「2～4 m未満」が 1354 万戸（26.5%）、「4～6 m未満」が 1887 万戸（36.9%）、「6～10m未満」が 1161 万戸（22.7%）、「10m以上」が 474 万戸（9.3%）となっており、幅員4 m以上の道路に接している住宅が 3521 万戸（69.0%）と全体の約7割を占めている。

平成 20 年と比べると、「2 m未満」の割合が 0.3 ポイント、「2～4 m未満」が 0.7 ポイントそれぞれ低下しているのに対し、幅員 4 m以上の道路に接している住宅が 1.0 ポイント上昇している。

<表 8-1>

表8-1 道路の幅員別道路に敷地が接している住宅数－全国（平成20年，25年）

年次	総数	幅員2m未満の道路	2～4	4m以上			
				総数	4～6	6～10	10m以上
実数 (1000戸)							
平成 25 年	51,066	2,316	13,538	35,212	18,866	11,605	4,741
平成 20 年	48,427	2,305	13,190	32,932	17,514	11,093	4,324
割合 (%)							
平成 25 年	100.0	4.5	26.5	69.0	36.9	22.7	9.3
平成 20 年	100.0	4.8	27.2	68.0	36.2	22.9	8.9

幅員4m以上の道路に敷地が接している専用住宅の割合は持ち家より借家で高い

幅員 4 m以上の道路に敷地が接している住宅のうち、専用住宅（3435 万戸）を所有の関係別にみると、持ち家が 2002 万戸で道路に敷地が接している持ち家全体の 65.4%、借家が 1344 万戸で道路に敷地が接している借家全体の 74.7%となっており、借家が持ち家より高い割合となっている。

平成 20 年と比べると、持ち家が 1.3 ポイント、借家が 0.8 ポイントと共に上昇している。

<表 8-2>

表8-2 住宅の所有の関係、道路の幅員別道路に敷地が接している専用住宅数－全国（平成20年，25年）

所有の関係	総数	幅員2m未満の道路	2～4	4m以上			
				総数	4～6	6～10	10m以上
実数 (1000戸)							
平成 25 年							
専用住宅総数 1)	49,957	2,280	13,328	34,349	18,496	11,270	4,584
持ち家	30,605	1,591	8,998	20,016	11,493	6,322	2,202
借家	17,992	615	3,933	13,444	6,498	4,673	2,274
平成 20 年							
専用住宅総数 1)	47,124	2,262	12,944	31,917	17,097	10,685	4,136
持ち家	28,530	1,576	8,675	18,279	10,460	5,893	1,926
借家	17,158	608	3,862	12,687	6,129	4,492	2,067
割合 (%)							
平成 25 年							
専用住宅総数 1)	100.0	4.6	26.7	68.8	37.0	22.6	9.2
持ち家	100.0	5.2	29.4	65.4	37.6	20.7	7.2
借家	100.0	3.4	21.9	74.7	36.1	26.0	12.6
平成 20 年							
専用住宅総数 1)	100.0	4.8	27.5	67.7	36.3	22.7	8.8
持ち家	100.0	5.5	30.4	64.1	36.7	20.7	6.8
借家	100.0	3.5	22.5	73.9	35.7	26.2	12.0

1) 所有の関係「不詳」を含む。